

力合わせ 4 議席回復必ず

4 候補 和歌山・奈良・滋賀駆け訴え

比例近畿定数28

今年秋にも行われる可能性のある解散・総選挙。比例近畿ブロック（定数28）での4議席絶対回復（現有2議席）めざし、こくた恵二衆院議員（京都1区重複）、宮本たけし前衆院議員（大阪5区重複）、清水ただし衆院議員（大阪4区重複）、こむら潤尼崎市議（兵庫8区重複）の比例4候補は5日、和歌山（南海和歌山市駅前）、奈良（近鉄西大寺駅前）、滋賀（JR草津駅東口）で揃って訴えました。6月21日に行われた京都・兵庫・大阪のリレー街宣に続くものです。

●予想上回る650人

コロナ禍で参加組織は大規模に行われませんでした。和歌山140人、奈良280人、滋賀230人、合わせて650人と予想を上回る参加。「待ってました」の声がかかり、コロナ感染対策で政治を前に動かした党国会議員団の奮闘に大きな共感が広がりました。

●「迫力ある訴えに元気もらった」

各候補は比例4議席回復へ「定数28で2議席。これでいいはずがない」（こくた氏）「4議席へ競り勝たせてください」（宮本氏）「前回選挙、一投票所当たり3票あれば当選できた。一票一票が議席に結び付いたたかい」（清水氏）「紅一点の私を含め4人を押し上げてください」（こむら氏）など熱い思いを語りました。草津市では「4候補の迫力ある訴えに元気をもらいました」という感想が寄せられました。



総選挙勝利・「月間目標」達成へ総力

候補者が決意 大阪府活動者会議

党大阪府委員会と党府後援会は4日、総選挙勝利と11月に実施されようとしている「大阪都」構想の住民投票成功めざす活動者会議を大阪市内で開き、比例近畿4候補、5人の小選挙区候補が決意をのべました。

柳利昭党大阪府委員長は報告で、いずれも勝利の最大の保障は「特別月間」で党勢拡大の飛躍をつくり出すことにある、と強調。▽コロナ危機のもとで国民の意識の変化をとらえ党と野党共闘の値打ちを届ける対話▽たたかひの

強化と一体に総選挙・住民投票勝利を▽「月間」の本格的飛躍に挑戦を一と強調。

総選挙勝利めざす活動では、比例得票目標についての議論を深め今月中に支部の得票目標を決めるなどを訴えました。

20近畿ブロック事務所ニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中・部内資料】

No. 37(2020.7.7)